

まっちゃんぐ

街 ing いばらき NEWS

No.272

2025年

10月号

(毎月25日発行)

長谷川誠子

9月例会 議事録

日時： 2025年9月4日(木) 14:00～16:00

場所： 川本本店

出席： 川本 阪田 杉田 鈴木 中村 長谷川 牧 吉田 8名

- 1 10月10日(金)に地元ガイドの方の案内で伊丹を訪ねます。市内に残る酒造や旧家を見学し、酒造メーカーが運営するレストランでの昼食です。JR 茨木駅9時集合 参加者10名の予定 川本 阪田 笹嶋 杉田 鈴木 谷木 中村 長谷川 牧 松岡
- 2 11月21日(金)に三田市を訪ねます。キリンビール工場を見学し牧さん設計の三田市立図書館などを見学します。陶磁器、三田焼きを吉田さんの解説で味わいます。昼食はキリンビール内のレストラン。JR 茨木駅9時集合 案内書を4～5ページに掲載しています。
申込締切 10月2日(木)
- 3 重要文化財、北浜「コニシ」の見学が可能になっています。12月12日(金)の10時から
の見学を予定しています。見学予約は1か月前の11月12日(水)からです。昼食予算
4,000円程度の見込み。
- 4 なんでも鑑定団」のおにクル収録があります。10月25日(土)、放送は年内の予定。
- 5 新年の行事予定 3月はお花見として行先三線合流地付近など 5月
は京都上賀茂周辺でかきつばた見学 6月ダムパークいばきた
- 6 重要文化財である奈良女子大学の建物を見学できます。4月20日頃から5月10日ごろ
の1週間限定、先方の日程に合わせて奈良まち歩きを企画します。
- 7 今後の例会実施日 10/2(木) 11/6(木) 12/4(木) 1月なし
2月なし 3/5(木)

以 上



フレイルとは

近頃、新聞、テレビで「フレイル」という言葉を聞くようになりました。高齢化社会にもなって登場したこの言葉を落語風の解説でお楽しみください。

へえい、毎度ばかばかしいお噺でございますが——今日は少し真面目なお話を一席。題して「フレイルってえのは、なんでい？」

えー、皆さん、「フレイル」って言葉、ご存知ですか？初めて聞いたって方も多いかもしれませんがね、簡単に言いますと、これは年を重ねて体や心がちょいと弱ってくる、いわゆる“よろけ始め”の状態のことを言います。ま、江戸時代で言や〜「隠居の入口」てなところでしょうか。

元気だった人が、急にガクンと来る前に、なんとな〜く歩くのが億劫（おっくう）になったり、食が細くなったり、人と会うのが面倒くさくなったり…。そういう、ちょっとした「弱り」のサインが出てくる。これがフレイルでございます。

たとえばねえ、こんなお年寄りがいたんです。名前は仮に、八つつあんとしましょう。八つつあん、若いころは大工でね、カンナもノコギリも自由自在。でもこのごろ、ちょいと動くとか「ふう」とか「よいしょ」とか、口癖みたいに言っちまう。昼間っから横になって、煎餅（せんべい）布団でゴロゴロ。おまけに食も細くなって、「もうお茶漬けでいいや」なんて言い出す始末。

おかみさんが心配して、「医者にもでも行ったらどうだい？」って聞いたら、「年のせいだよ、年のせい！」って、強がるもんだから、ますます弱ってく。でもねえ、こういうのがまさにフレイルの始まり。体が衰え、筋肉が減って、食欲も落ちて、気持ちも沈んで、人とのつながりも減ってく。いわば「心と体と社会の三拍子」でガタが来る、ってわけだ。

でも、あきらめちゃいけませんよ！フレイルはねえ、早めに気づいて、ちょっとした工夫をすれば、戻せる可能性があるんです。これが病気との違い。たとえば毎日ちょっとでも散歩する。筋肉に「おい、まだ働くんぞ！」って合図を送る。おしゃべりもいい薬でね、井戸端会議も立派なフレイル対策。あとはバランスの良い食事——たんぱく質、しっかり摂らにゃいけません。

八つつあんもね、町内の体操教室に通い始めて、朝はラジオ体操、昼は友達と将棋、夜はちゃんにご飯を食べて、すっかり元気になったってえ話で…。「年のせい」なんて言葉に負けずに、「おいら、まだまだ現役だ！」って気持ちが何より大事。てなわけで、本日の一席、「フレイルってえのは、なんでい？」——これにてお後がよろしいようで。

大阪発展の提案

大阪は 1970 年の万国博覧会で盛り上がりましたが、その後 50 年以上にわたり、東京に経済力で押されてきました。域内 GDP の減少や有力企業の東京移転、さらには人口減少が続いています。この打開策を提案します。実行力のある方にこの原稿をの読んでいただけることを期待しています。

1. 関西圏全体を巻き込む「広域経済圏」の形成

大阪単独ではなく、京都・神戸・奈良・滋賀・和歌山を含む「スーパー関西圏」を明確に打ち出し、インフラ・観光・産業・教育の連携を深化させることが重要です。たとえば、関西広域連合の権限を強化し、東京一極集中に対抗できる「広域首都」モデルを目指すべきです。

2. 世界を見据えた「国際都市・大阪」の再構築

大阪は古くからアジアの玄関口として栄えてきました。その地政学的優位性を活かし、関西空港と大阪港を国際物流のハブに再開発します。また、2025 年の大阪・関西万博を一過性のイベントにせず、世界のスタートアップや研究者が集う「国際イノベーション特区」へと転換する構想が必要です。特にライフサイエンス、再生医療、環境技術において、万博跡地を拠点とした実証実験都市を育成します。

3. 地場企業と中小企業の高度化支援

大阪には強靱なモノづくり基盤がありますが、東京との格差は情報産業・金融業に顕著です。そのため、地元企業のデジタル化支援、AI・IoT 導入、海外展開への支援を積極化する必要があります。官民ファンドや地元大学との産学連携を強化し、「ネオ町工場」として世界に通じる中小企業集積地を形成します。

4. 人口減少への反転攻勢：若者と外国人の呼び込み

人口減少対策として、若年層と外国人の流入促進が鍵です。若者にとって魅力的な「住んで働きたい都市」となるためには、家賃や起業コストの低さを活かし、スタートアップ支援、シェアオフィスや創業特区の整備を進めます。同時に、外国人居住者が生活しやすい多言語対応、国際教育の充実を図ることで、グローバルな人材が定着する都市環境を整備します。

5. ブランド再構築：文化・観光資源の再評価

「食いだおれ」や「笑いの文化」「道頓堀・ユニバ」など、ポテンシャルの高い大阪の文化資源を再編集し、東京とは異なる「生活密着型エンタメ都市」としてのブランドを確立します。特にインバウンド観光において、京都や奈良との連携により滞在型観光を促進し、地域経済の活性化につなげます。

以上の施策を複合的に展開することで、大阪は「東京の対抗軸」ではなく、「世界に通じる西の中心都市」として再生する可能性を持ちます。万博後こそが真の勝負時であり、民間・行政・大学・市民が一体となった総力戦が求められます。

ウオッチング

花・緑・水の田園文化都市“三田”探訪

2025 年 11 月 21 日(金)

案内人: 牧 彰(会員)

摂州三田は、海賊大将の異名を持つ戦国武将・九鬼嘉隆所縁の九鬼氏が江戸初期から明治維新まで統治した三万六千石の城下町。郊外の農村地帯は、三田牛・三田米・椎茸・黒豆などの農作物・特産物に恵まれている。

“三田”の地名由来は、金心寺の弥勒菩薩座像胎内から「当地一帯を松山の庄と号す。これを金心寺三福田（恩田・敬田・悲田）により三田と改める」とあったことによる。

かつての三田市域は長閑な田園風景の広がる典型的農村の様相を呈していたが、1980 年代の JR 福知山線複線電化による利便性向上に伴い、阪神間の衛星都市としての開発が急速に進んでいる。

三田のキーワードとして、田園文化都市、三田青磁、九鬼一族、小寺謙吉、丹下健三、白洲次郎・正子夫妻、新宮晋などに注目したい。



未来志向の超現代建築“人と自然の博物館”



田園文化都市・三田のランドマークとして捉えた“三田市立図書館”

◇参集地: JR「茨木」駅 9 時(時間厳守)

◇順 路: 「茨木」9:08⇒9:30「尼崎」9:34⇒10:13「三田」・シャトルバス 10:30→10:50 キリンビール神戸工場・丘の上のレストラン 13:50⇒神鉄「フラワータウン」～深田公園・人と自然の博物館(外観のみ)～「フラワータウン」⇒「横山」～三田市立図書館・古三田青磁展示室～心月院～三田城跡～旧九鬼家住宅資料館～JR「三田」⇒「宝塚」⇒JR「茨木」・阪急「茨木市」

※キリンビール神戸工場: 工場見学・ビール試飲。

※丘の上のレストラン: キリンビール神戸工場に隣接するレストラン。

※人と自然の博物館: 21 世紀公園都市博覧会(1988 年)中樞施設。丹下健三設計の近未来志向の前衛的建築。

※三田市立図書館・古三田青磁展示室: 東洋陶磁美術館解説員・吉田恭三さん(会員)による説明あり。

※心月院: 三田藩主九鬼家累代菩提寺。白洲夫妻(次郎・正子)の比翼塚は、一見の価値あり。

※三田城跡: 本丸が三田小学校、二の丸が県立有馬高校。本丸と二の丸の水濠と二の丸東側の空堀がある。

※旧九鬼家住宅資料館: 明治初期築造の全国的にも珍しい擬洋風建築(1 階は和風、2 階は洋風)。

◇昼の宴: 丘の上のビアレストランで、至福のランチ(2,800 円)をご賞味あれ! ※酒類は個人払いとする。



地産地消の新鮮野菜と自家製パンが大人気!

新鮮野菜・パンのバイキングを毎日ご用意しています。

県下の契約農家が、精魂込めて作った野菜を中心にした「サラダバイキング」。

一番搾りを使用した牛肉の煮込み料理等、こだわりのセットをご用意しています。
安全・安心・新鮮な食材を、是非ご堪能ください。

牛肉の「一番搾り」ビール煮込み (HP より)

◇参加費: 3,000 円・(食事代+工場見学科=3,300 円ですが、端数(300 円)は会費補助とする。

◇定 員: 12 名

◇申込先: 「街 ing いばらき」代表・阪田浩(080-1436-9881) 10 月 2 日(木) 締切り

Tel&Fax/072-627-3480 E-mail/ibarakisakata@crux.ocn.ne.jp

※本会行事は自由参加です。不測の事故・傷害などは、自己責任でご対応ください。

三田市立図書館

郷土愛を感じさせる図書館！

寄棟の銅板屋根と土色の煉瓦タイルとが豊かな自然に駆け込んだ緑の中の図書館です。
時の流れと共にその重厚さと風合いを増し、

地域の人たちに誇りと愛着が育まれるものでありたいと思います。

また、子供たちからお年寄りまでのすべての人たちが気軽に利用できる開かれた図書館として、

「花と緑と水のまち・三田」の新しい文化拠点・市民の交流の場となることを願っています。
私たちはこの図書館の建設を通して、

地域の歴史と風土に根差した社会的・文化的価値を担う公共建築の具現化を目指しました。



全 景

建築を景観として捉える一緑・光・風をモチーフにー

三田市立図書館は市制 30 周年を記念する事業として、また、漸次整備されつつある田園文化都市・三田の中核となる施設として、三田市の芸術・文化・情報活動の拠点として位置づけられていて、将来の人口増を予想し、21 世紀（10 年後）の市総合計画推定人口 15 万人に対応するものとして計画された。

北摂三田ニュータウンに通じる三田幹線と、公園都市線が分岐する神鉄・横山駅の間の交通要衝の敷地沿いには、横山駅・三田幹線を結ぶ横山駅前線（幅員 12m、全長約 180m）も平成 2 年度の完成を目指して目下整備中であり、姉妹都市ブルーマウンテン市に因んでオーストラリア国花・フサアカシアの街路樹が華を添えることになっている。

三田市立図書館は「緑に包まれた親しみ易く明るい図書館」を基本理念とし、敷地内の既存樹木を可能な限り活用して隣接する三田学園の緑の丘陵との植生をできるだけ一致させ、周辺の景観との調和と一体化を図っている。

建物外周部には樹形の美しい落葉高木を配して、夏には涼しげな緑の木陰を冬には明るく暖かな日溜りを提供し、施設に季節感溢れる表情を齎している。また、三田幹線沿いに常緑の高木を効果的に配して車を視線から隠蔽し、将来増大するであろう交通騒音への配慮とし、併せて四季を通じて施設に緑の色彩と安らぎを与えている。

中庭の既存高木群と前面広場中央に配した田園文化都市・三田を象徴するモニュメントは、この施設の二つの核を形成していて、両者は閲覧室の吹抜空間越しに対峙して施設に緊張感と共に潤いと活力とを齎している。

外観は、自然環境との調和、隣接施設への配慮、丘陵地からの俯瞰、遠方からのランドマークの形成、三田市の歴史的風土、外壁保護及び日照調節などを勘案して寄棟屋根とし、周辺と馴染み易い水平線の表現としている。

外装材は、屋根は緑青銅板、外壁は土色珧器タイル割肌仕上を基調として自然と周辺景観に融けこませ、耐久性・維持管理の容易さを重視する一方、経年に従い建物に重厚さと風合いが漸次備わるように配慮している。

内装材は、木材などの天然素材を活かして書架などとの一体化を図り、違和感ない明るい色彩の中に温かみある雰囲気醸し出している。また、建物全般に自然採光・自然通風を積極的に取り入れて、省エネルギー・省資源を考慮した居住性高い堅実な施設としている。

一日刊建設新聞（1990.3.12）設計メモよりー



閲覧室



古三田青磁展示室

皆さんメタセコイアと言う木をご存じですか？樹高 10～20 メートル、幹回り 1 メートル以上に達する巨木で樹形は三角錐の端正な姿、秋には真黄色に紅葉する目立ち易い大木です。

関西では滋賀県高島市のメタセコイア並木が有名でシーズンになれば多くの観光客が訪れて賑わいます。

さて、私が長年管理責任者（氏子総代）を務めている佐和良宜神社の境内にこのメタセコイアが 12 本植えられており隣接する団地の 10 階建てマンションと高さを競う程に成長しました。ところが 2018 年の北摂地方を襲った台風によりそのうち一本が途中で折れ通学路を塞ぎ、通行の妨げとなりました。



又マンションの住民からは巨木が今にも折れそうに揺らぐので見ていて気持ちが悪いとの苦情が茨木市に寄せられ市役所より私に伐採の申し出がありました。神社の境内は広く約 1000 坪ありますが村の古老にメタセコイアを植えたかと問い合わせたが誰も植えた記憶がない由、私も 90 年近く近隣に住み子供の頃から境内を遊び場としていたが植林の話は聞いたことがない。

ただ当地は 1970 年の大阪万博の開催をきっかけに大規模な団地が建設されその際に神社と団地の境に存在していた細長い池が道路用地として埋め立てられた経緯があり、その際に神社と道路の境界に等間隔で 12 本のメタセコイアが植林されたものと推測できる。

そこで私は神社の責任者として市役所に赴き神社側では植えていない、境内の樹木は茨木市が昭和 51 年に市の保存林として指定したことでもあり市が植えたのに違いない、市の負担で伐採願いたいと申し出た。しかし市としては植えた記録見つからないので市ではないと主張、この論争いつまでたっても平行線、止む無く神社の負担で伐採をした。伐採費用は一本 20 万円、12 本 合計 240 万円と多額に上った。

「その後日談」

私は限られた神社の収入から工面した費用なので心に引っ掛かるものがあり真相を知るべく個人でメタセコイアの調査を続けた。

ふと交野市にある大阪公立大学附属植物園には大きなメタセコイアの林があったことを思い出して再訪し園内で参考文献などを色々調べたところ、なんとピッタリな資料を発見、大阪

公立大学、大学史資料室発行の史資料室ニュース第28号（2024年2月）発刊「メタセコイアを普及したメタセコイア保存会」の投稿である。

それを要約すれば下記の通り

1. メタセコイアは大阪市立大学の三木茂博士が1941年に化石をもとに発見した「絶滅した植物」であったが1946年に中国四川省でメタセコイアがたまたま発見されるというニュースが発表された。化石が生きていた！
2. アメリカの植物学者チェイニー博士がその報せを聞いて種子を取り寄せ苗木を育成、世界の植物園に配布。
3. アメリカから連絡を受けた三木博士は1949年に保存会を結成、挿し木で多くの苗木を育て保存に取り組むこととした。そして全国の自治体に普及を奨励し苗木を育て、1957年には4426本の苗木を全国に送付された。

私が良く通うベニーカントリー倶楽部や隣接する大阪ゴルフ倶楽部のコース内にも多くのメタセコイアが植えられている。多分この協力に応じたものであろう。

「追記」

皆さん。沼杉（ラクウショウ）という木をご存じですか？

あまり聞きなれない名前ですが樹形、大きさなどはメタセコイアとそっくりです。違うのは名の通り沼地や湿地帯を好んで育成するのですがこれもやはり世界の各地で化石が発見されており幻の木といえます。



この沼杉がクダンの佐和良義神社より100メートル北、桜通りの水路にそって12本が植えられており現在は一大群落を形成しています。その場所は桜通りで唯一の噴水と人工の小川が流れているところです。この沼杉は交野市の植物園にもメタセコイアと並んで植えられており共に園のシンボルともなっています。

不思議なのは12本という数です。神社のメタセコイアも12本、私の推測ですが当時保存会は12本を単位として苗木を配布していたのもしれません。

なお、神社のメタセコイアの切り株の年輪を調べたところ丁度60年で保存会が配布したね時期とぴったり一致しました。

これで市役所との論争にケリがつけました。

以上

次のイベント

街歩き 10月10日(金) 兵庫県、伊丹市周辺の街歩き JR 茨木 9時集合

次回『街ingいばらき』例会のご案内

日時： 令和7年10月2日(木) 14:00~16:00

場所： 川本本店 茨木市上泉町 6-29

議題： 1. 10月10日(金)の伊丹散策

2. 11月21日(金)の三田散策

3. 12月12日(金)の北浜・コニシ見学 他



『街ingいばらき』とは？

茨木のまちづくりを考える市民グループです。といってもあまり硬いことではなく、月一回の例会や年5回程度の街歩きを行っています。

参加資格は問いません。入会に関心のある方は、お問い合わせください。

とりあえずのご見学や、イベントの単発参加も歓迎します。

入会金 1,000円 会費 年間2,000円(一か月170円)

《 編集後記 》

- 残暑の目安は8月末が目安とされていますが、今年は9月も残暑となっています。
- 次回街ingのイベントは10/10(金)の伊丹散策です。10/10(金)、ちょっとは涼しくなっているでしょう。伝統ある街並みを見学したあとの昼食会場もお楽しみください。
- 4ページに掲載した三田散策も見逃せません。三田図書館のみならず麒麟ビール工場内のレストランはお値段以上との評判です。
- 残暑が過ぎると、年末の訪れを感じます。1年は早いですね。

《 編集・発行 》

阪田 浩 〒567-0881 茨木市上中条一丁目10-22

Tel/Fax 072-627-3480

e-mail: ibarakisakata@crux.ocn.ne.jp

街ing ホームページ : <http://www.machiing-ibaraki.com/>

ホームページは杉田さんが作成されています。ときどきはそのぞいてみてください。

2025年9月現在での訪問者は10,560 <前月比20の増加> となっています。

